

令和6年度 相模原市IR資料

第1回 相模原市公募公債（10年債）
潤水都市さがみはら債



相模原市マスコットキャラクター
さがみん

目次

トピックス	2
① 相模原市のプロフィール	9
② 財政状況	13
③ 堅実な財政運営の堅持に向けて	22
④ 市債運営	25
お問合せ先	29

トピックス 橋本駅周辺まちづくり

橋本駅周辺のまちづくり

リニア中央新幹線、圏央道、鉄道3路線で広域につながる橋本は、ものづくり産業が集まり、さまざまな人が行き交うだけでなく、周りには豊かな自然があるなど多くの可能性を持っています。

まちづくりのコンセプト

リニアでつながる一步先の未来を叶えるまち橋本



リニア中央新幹線神奈川県駅（仮称）の工事が進められ、併せて駅周辺のまちづくりを推進しています。

ツアー・オブ・ジャパン2024 市制施行70周年記念 相模原ステージを開催!

Tour of Japan 2024 市制施行70周年記念 SAGAMIHARA STAGE



【写真提供:TOJ組織委員会】

第26回目となるTour of Japanは、1996年から開催され、自転車ロードレースとして、国内最大規模かつ唯一の都府県をまたぐステージレースであり、日本版「ツール・ド・フランス」ともいわれます。

国内で開催されるUCI（国際自転車競技連合）公認8レースの1つです。

東京2020オリンピック自転車競技のレガシーとして誘致し、2021年から、「相模原ステージ」が加わりました。

【Tour of Japan相模原ステージ コース】

【日時】 令和6年5月25日（土）
午前8時30分～12時30分頃

【コース】 橋本公園～小倉橋（旧）
一（串川橋～鳥居原ふれあいの館前）
（周回コース）
（バレード4.8km）+10.9km+13.8km×7周（周回コース）

【凡例】
バレード区間: 赤線
周回区間: 青線

【スタート会場】 橋本公園
【フィニッシュ会場】 鳥居原ふれあいの館

詳細は、相模原ステージ公式HPをご覧ください。

「ツアー・オブ・ジャパン(TOJ)」はUCI(国際自転車競技連合)公認レースであり、大阪から東京まで8日間・8ステージで行われる、国内最大規模かつ唯一の都府県をまたぐステージレースです。

相模原ステージは、東京2020オリンピック自転車ロードレース競技のレガシーとして2021年から加わったステージであり、第7ステージに位置付けられます。

オリンピックの一部コースを使用しており、相模原市緑区にある橋本公園をスタートし、市街地を駆け抜け、自然豊かな山間地を周回し、フィニッシュ地点である鳥居原ふれあいの館を目指します。

相模原市を象徴する都市部と中山間部を活用したコースを舞台に熱い戦いが展開されます。

2024年は、相模原市の市制施行70周年を記念した大会名称で開催しました。
毎年、地元地域と連携・協力して大会を盛り上げています。



スタートセレモニー



フィニッシュ会場（鳥居原ふれあいの館）

森のイノベーションラボFUJINO（森ラボ）の運営

緑区中山間地域のつながりの場：交流拠点 + テレワークセンター

- 地域のデジタル化や起業・創業に向けたビジネス支援、地域の魅力発信、**地域課題を解決**するプロジェクト支援を行っています。令和5年度は、スモールビジネス起業講座やアート体験など、イベントを105回開催しました。令和6年8月末現在、農産物商品開発や子どもの発達支援など、20のプロジェクトが活動しています。
- **地域のデジタル化促進**を行う、地域おこし協力隊2名の活動拠点としています。
- 築33年の公共施設をリノベーションした、コワーキング機能を有するテレワークセンターです。（ウッドデザイン賞2021受賞）
- 地域内外1,100人以上が利用登録しており、働く場や交流の機会を提供しています。
- 地域団体と連携したワーケーション、プレジャーも実施しています。



子育でするなら相模原 ～子どもたちに夢と希望と豊かな心を育む「さがみ風っ子文化祭」事業～

事業目的

造形活動・音楽活動・演劇活動の発表の機会を提供し、子どもたちに夢と希望と豊かな心を育むことをめざすもの
また、学童期から文化芸術活動の充実に力を入れている市であることをPRし、人口増加をめざすもの



造形「さがみ風っ子展」

小・中学生等が制作した図工・美術の
作品 約2万点の作品展



小・中音楽発表会

小・中学生による合唱や器楽合奏、吹
奏楽の発表



中学校演劇発表会

市立中学校等の演劇部員による演劇
活動の発表

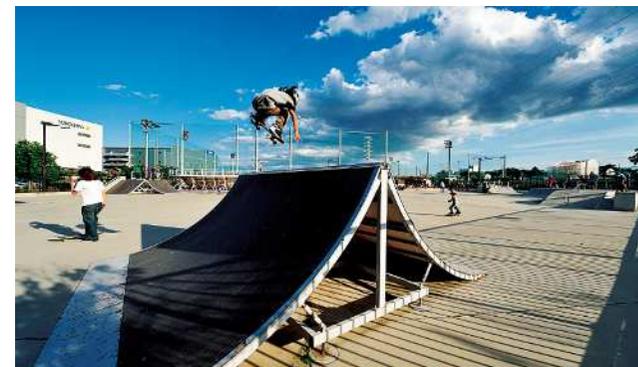
「小・中学生たちの作品を一堂に集めた美術展を相模原で開こう」

地元教師たちの熱い想いをきっかけに、1975（昭和50）年にはじまり、日本最大級の屋外作品展として、
40年以上にわたり相模原市の芸術文化を育んでいる。

子どもの施設使用料等の無料化

子どもの居場所づくりの推進や子育て世帯の経済的負担の軽減のため、子どもが公共施設を使用する場合（個人利用のみ）の施設使用料等を令和5年10月から無料化しました。

対象者	<ul style="list-style-type: none"> ● 相模原市内在住 小・中学生 ● 相模原市内の小・中学校に通う児童生徒 ● 未就学児（市外在住者含む） 				
対象施設	<p>市内の15施設が対象</p> <table border="0"> <tr> <td data-bbox="405 890 846 1110"> <p>プール</p> <p>さがみはらグリーンプール （プール、トレーニング室）など</p> </td> <td data-bbox="891 890 1332 1110"> <p>体育館など</p> <p>相模原ギオンアリーナ （体育室、柔道場、剣道場、弓道場、トレーニング室）など</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="405 1174 846 1362"> <p>運動場など</p> <p>小山公園 （ニュースポーツ広場）など</p> </td> <td data-bbox="891 1174 1332 1362"> <p>その他</p> <p>相模原ふれあい科学館 アクアリウムさがみはらなど</p> </td> </tr> </table>	<p>プール</p> <p>さがみはらグリーンプール （プール、トレーニング室）など</p>	<p>体育館など</p> <p>相模原ギオンアリーナ （体育室、柔道場、剣道場、弓道場、トレーニング室）など</p>	<p>運動場など</p> <p>小山公園 （ニュースポーツ広場）など</p>	<p>その他</p> <p>相模原ふれあい科学館 アクアリウムさがみはらなど</p>
<p>プール</p> <p>さがみはらグリーンプール （プール、トレーニング室）など</p>	<p>体育館など</p> <p>相模原ギオンアリーナ （体育室、柔道場、剣道場、弓道場、トレーニング室）など</p>				
<p>運動場など</p> <p>小山公園 （ニュースポーツ広場）など</p>	<p>その他</p> <p>相模原ふれあい科学館 アクアリウムさがみはらなど</p>				



小山公園ニュースポーツ広場



相模川ふれあい科学館 アクアリウムさがみはら

- 本市は、昭和29年11月20日に全国で453番目、県下では10番目の市として誕生し、令和6年11月20日に市制施行70周年を迎える
- 70周年を迎えるにあたって、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間、市制施行70周年記念事業を実施
- これまで先人たちが築き上げてきたまちづくりを振り返り、節目となる70周年を市民・地域・団体・学校・企業などと共に祝うことでシビックプライドの醸成を図る。また、市制施行70周年を契機とし、本市の魅力を記念式典などを通じて市内外に効果的に発信することで、認知度向上や関係・交流人口の増加、さらには転入促進に寄与する機会とする

市制施行70周年記念事業

記念すべき70周年を迎えるにあたって、市制施行70周年記念事業の実施方針を次のとおり決めました。

1. 相模原の70年を振り返り、先人の功績を称え、歴史や経験を次世代に継承します。
2. 市民・地域・団体・学校・企業・行政が、皆で70周年を祝うことで相模原に対する愛着と誇りを醸成し、魅力を再認識するとともに、市内外に積極的に発信します。
3. 未来に向けて、市の更なる発展の契機とします。

本実施方針を踏まえ、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間、各種記念事業を実施していきます。

市制施行70周年記念ロゴマーク

デザインのコンセプト

「ともに奏でよう！」
都市と自然が調和したまちづくりや共生社会の実現、SDGsの推進等、みんなで一緒に取組んでいきたい多岐にわたるテーマを「奏でる」ことになぞらえています。



相模原の市制70年の歩みを「70」の文字に詰め込むことで、先人から受け継いできた相模原の歴史と、自然、宇宙、生き物、産業が繋がり、人と人が手を取り合っで発展してきた様子を表現しています。

数字の「0」をレコードの盤面に見立て、針を落とすとあらゆるものが互いに調和しながら、五線譜の上でともにハーモニーを奏でていく楽しさと喜びを表しています。SDGsカラーのカラフルな配色は「誰一人取り残さない社会」をイメージし、時代や産業の移り変わりのほか、四季折々の自然豊かな相模原を連想させる一つひとつのモチーフやそのレイアウトから、見ているだけで、「好き!」「楽しい!」といった感情が湧いてくるようなデザインに仕上げています。

相模原市の財政状況

財政健全化指標の状況（令和5年度決算）

- 1 | 実質公債費比率は 20指定都市のうち 2 番目の低さ
- 2 | 将来負担比率は 20指定都市のうち 1 番の低さ
- 3 | 財政力指数は 20指定都市で 9 位
- 4 | 自主財源比率は 20指定都市で 10 位

相模原市は、財政健全化指標の定着等により、格付け取得（STANDARD&POOR S社）を平成25年2月からとりやめています。

1

相模原市のプロフィール

相模原市マスコットキャラクター
さがみん



相模原市の概要

Easy Access

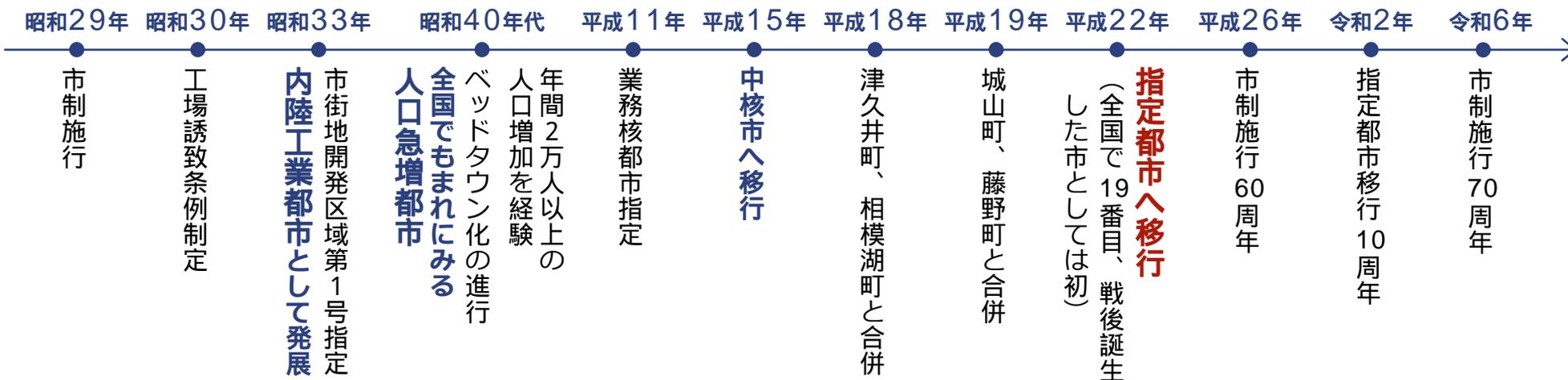
産業・経済の発展と市民生活の更なる向上をめざす街、さがみはら。
 首都圏の主要都市や羽田空港への好アクセスに加え、小田急多摩線の延伸計画があり、
 実現されると鉄道ネットワークの更なる強化が見込まれます。
 また、日本の新たな大動脈として期待の高まる「リニア中央新幹線」が開業すると、
 中京圏、近畿圏へのアクセスも一層向上します。

相模原市は神奈川県北部、首都圏の南西部に位置しており、
 東京都心から30～60km圏内にある人口約72万人の都市。

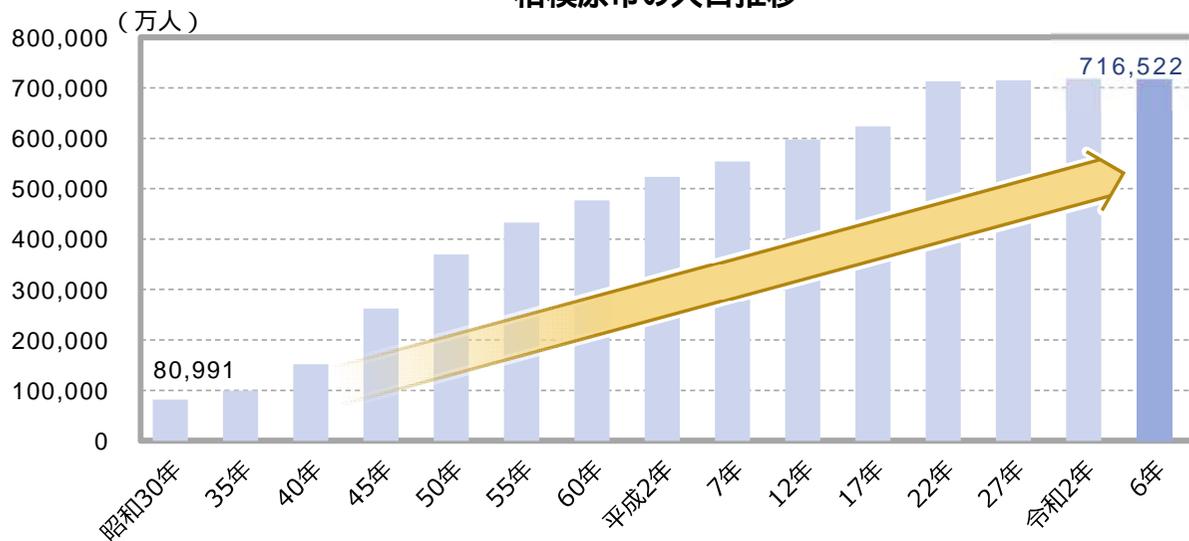


相模原市の概要

市の沿革



相模原市の人口推移



相模大野駅付近から北西側を望む

相模原市の概要



潤水都市 さがみはら

「潤水都市 さがみはら」に込められた思い

- 相模川の豊かな流れや道志川の清流、相模湖、津久井湖、宮ヶ瀬湖など首都圏の水がめを有しています。
- 清らかな水・豊かな自然に恵まれ、市民の心も潤いに満ちています。
- 戦後生まれ初の政令指定都市で若く活気にあふれ、「純粹」という言葉にかけています。

西部 津久井地域

丹沢の山々と湖が、水源地の豊かな自然環境を形成



相模湖周辺

東部 旧相模原市地域

平坦な市街地において密度の高い土地利用が進む



橋本駅周辺



相模原市

美大・医大などの多様な大学やJAXA等、
学術・研究機能が集積する都市



JAXA相模原キャンパス
(宇宙科学研究本部)

2

財政状況

小粒だけど堅実な財政運営

相模原市マスコットキャラクター
さがみん



財政規模

小粒だけど堅実な財政運営

令和5年度普通会計決算収支状況

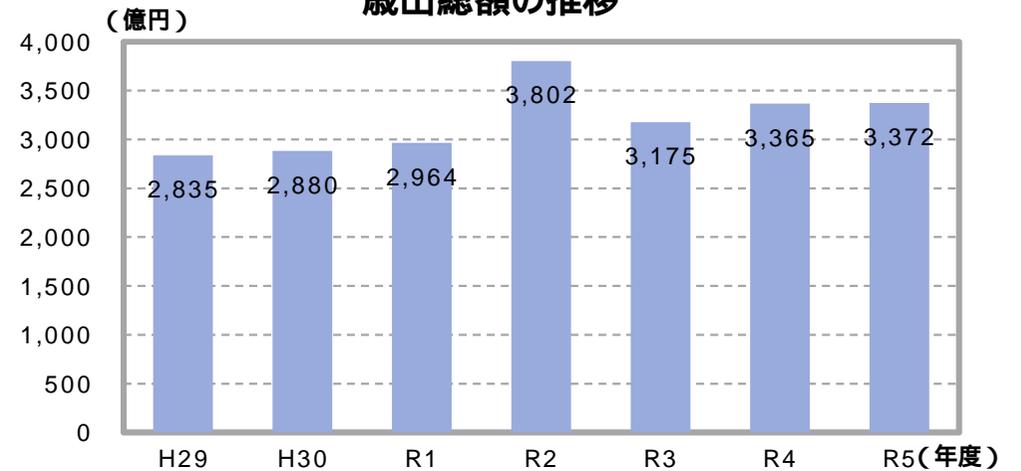
項目	金額(億円)	備考
歳入総額	3,459	標準財政規模は指定都市 20位 / 20都市 1,849億円
歳出総額	3,372	指定都市の 標準財政規模平均 3,952億円
歳入歳出差引	87	
実質収支	71	実質収支比率 3.8%

市民一人あたりの 歳出決算額 (万円)	47.1	指定都市 20位 / 20都市
---------------------------	------	--------------------

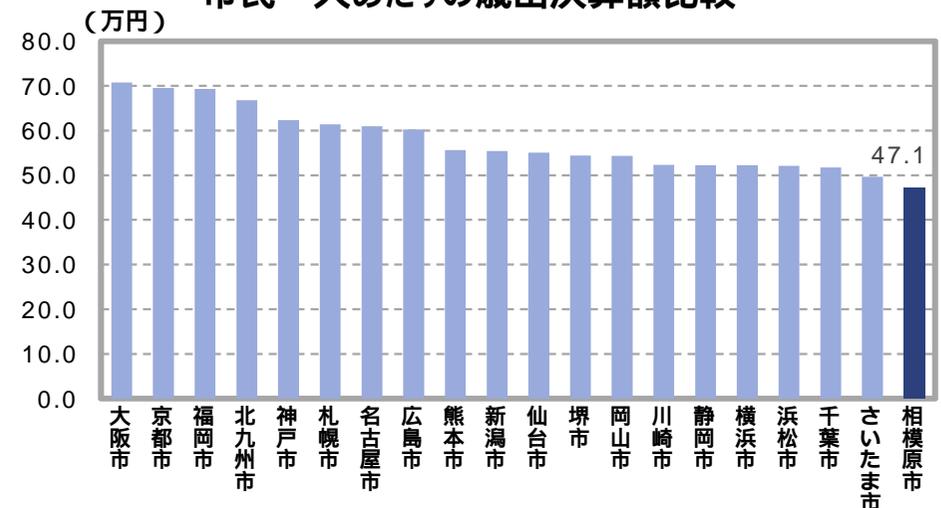
- 財政規模は指定都市の中で最も小さな規模
- 市民一人あたりの歳出決算額も最も少額

「一人あたり」の指標の積算は、3月31日現在の住民基本台帳人口に対する割合で算出

歳出総額の推移



市民一人あたりの歳出決算額比較



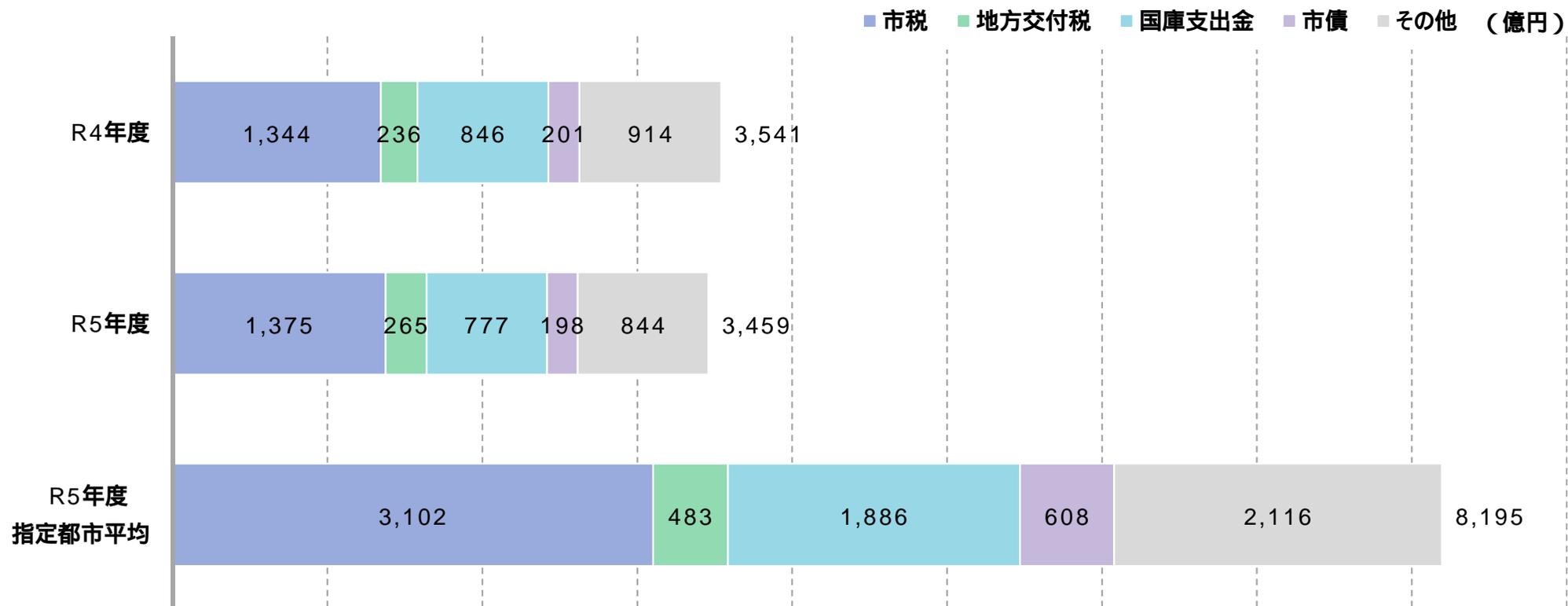
歳入について

歳入

- 歳入は約3,459億円で、前年度より2.3%減少

市税が個人市民税や固定資産税が増加となったこと等により2.3%増加、地方交付税が増加したこと等により12.2%増加

国庫支出金が新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の減少等により8.2%減少、繰入金が財政調整基金繰入金の皆減等により75.0%減少

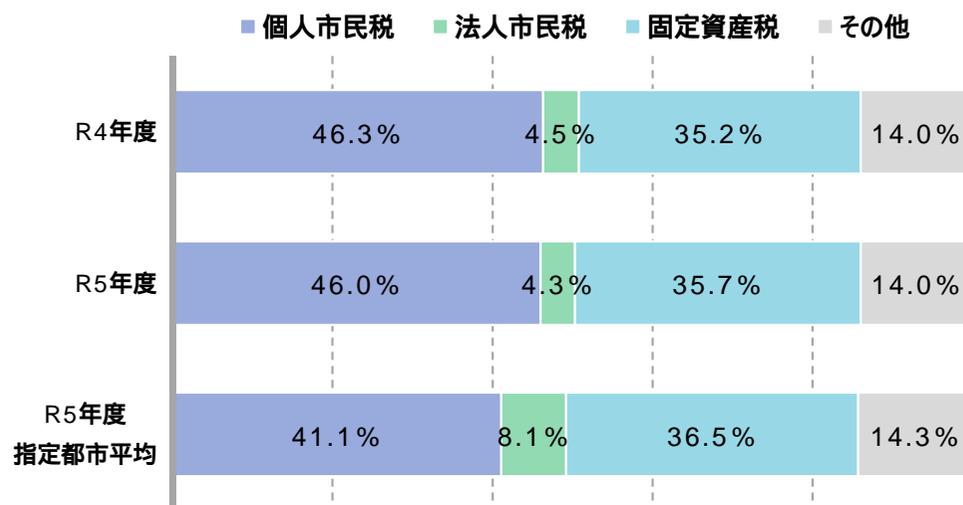


歳入について

市税の状況

- 個人市民税や固定資産税が増加となったこと等により2.3%増加
- 他市に比べ、個人市民税の割合が大きく、法人市民税の割合が小さい

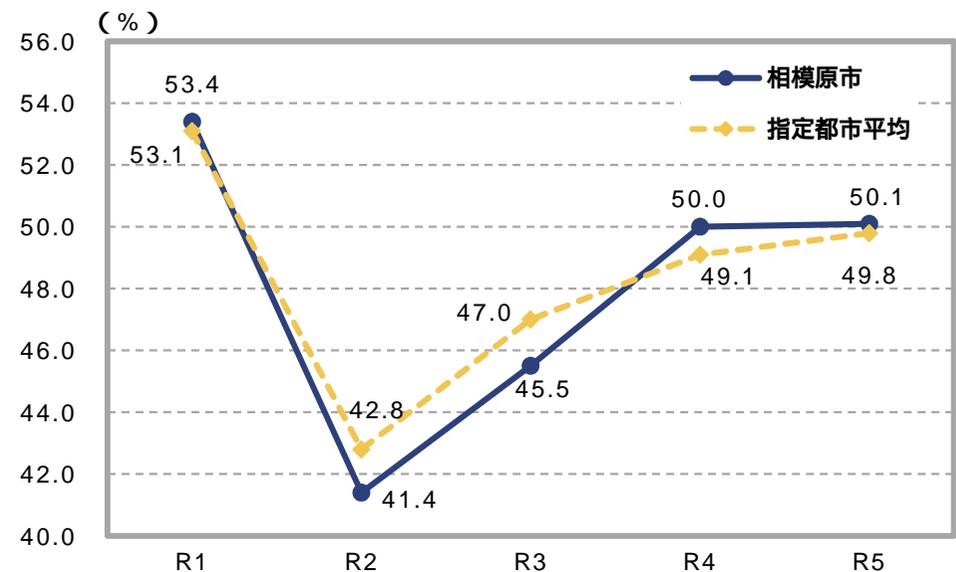
市税収入額 (億円)	個人 市民税	法人 市民税	固定 資産税	その他	計
令和4年度	622	61	473	188	1,344
令和5年度	633	59	491	192	1,375



自主財源比率

- 5割を自主財源が占める
- 規模は小さくても十分な財源調達

相模原市	指定都市平均	
50.1%	49.8%	R4：9位 / 20都市 R5：10位 / 20都市

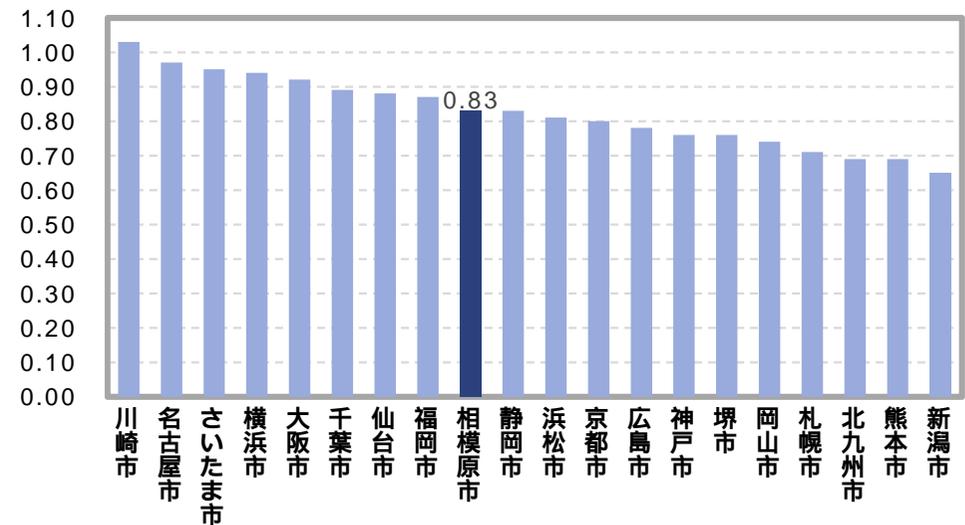
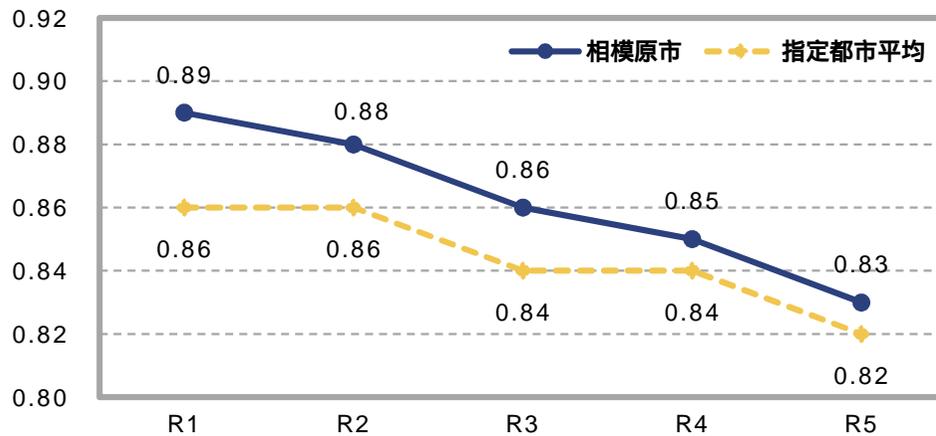


歳入について

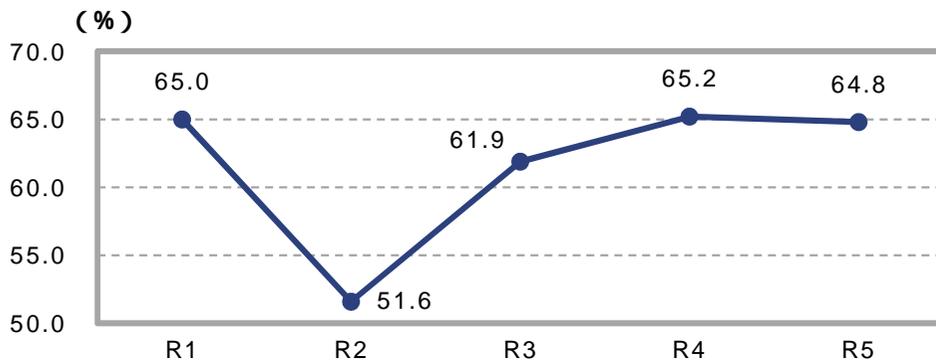
財政力指数（3カ年平均）

- 令和5年度の財政力指数（3カ年平均）は「0.83」
- 指定都市 9位 / 20都市

相模原市	0.83	9位 / 20都市
指定都市平均	0.82	



一般財源比率



- 一般財源比率が高いほど財政運営の自由度が高くなる

歳出について

歳出

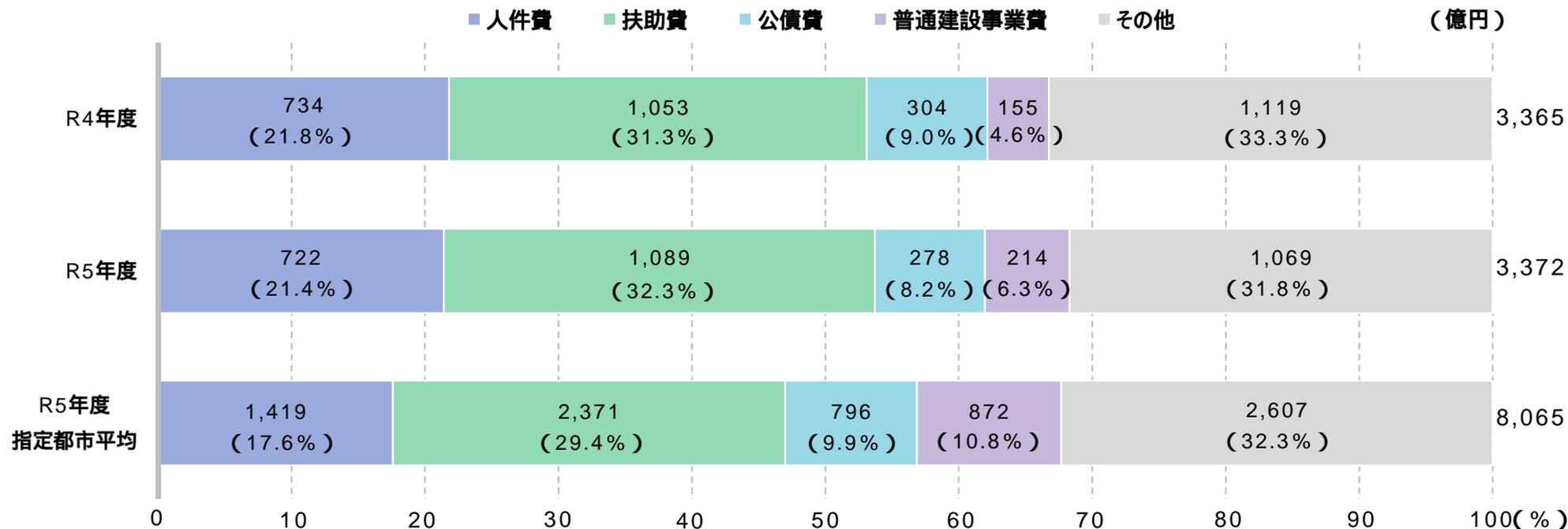
- 歳出は約3,372億円で、前年度より0.2%増加
- 扶助費が市民税非課税世帯等支援給付金事業費の増加等により3.4%増加
- 普通建設事業費が道路用地取得事業費の増加や麻溝台・新磯野第一整備地区の土地区画整理事業費が増加したことにより37.7%増加
- 他の指定都市に比べ、
人件費の割合が高いものの、市民1人あたりの人件費で比較すると13位 / 20都市
公債費の割合が低く、市民1人あたりの公債費は20位 / 20都市

市民一人あたりの
人件費

100,778円
(指定都市13位)
指定都市平均105,050円

市民一人あたりの
公債費

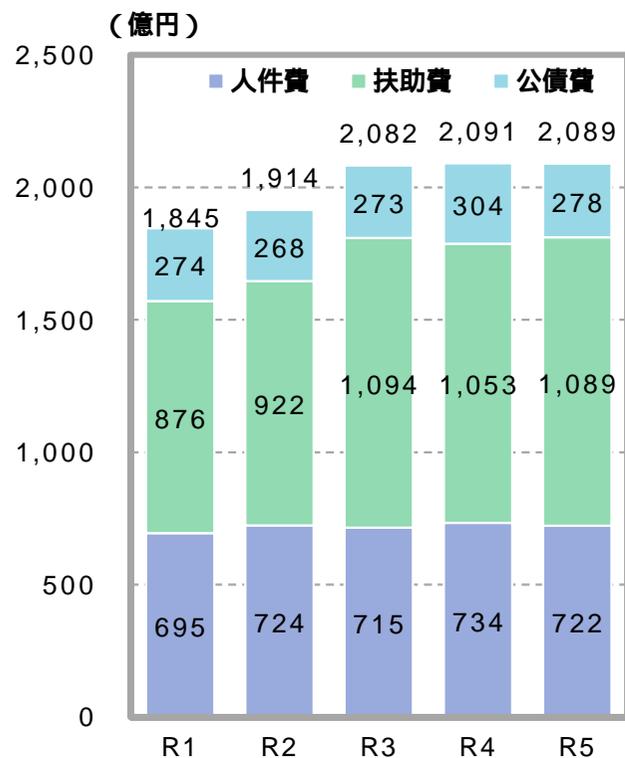
38,790円
(指定都市20位)
指定都市平均56,758円



歳出について

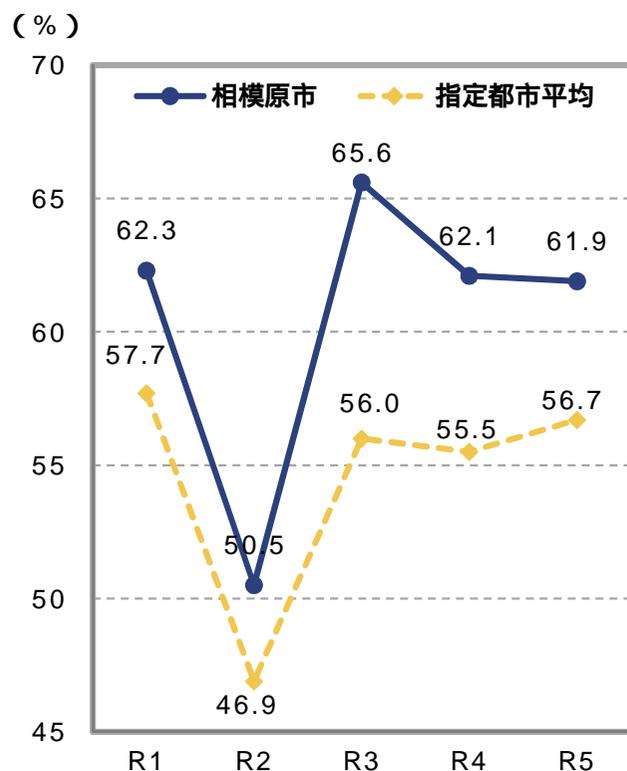
1 義務的経費の推移

- 人件費は、定年延長に伴う退職手当の減額等の影響により減少
- 扶助費は、市民税非課税世帯等支援給付金事業費の増加等により増加



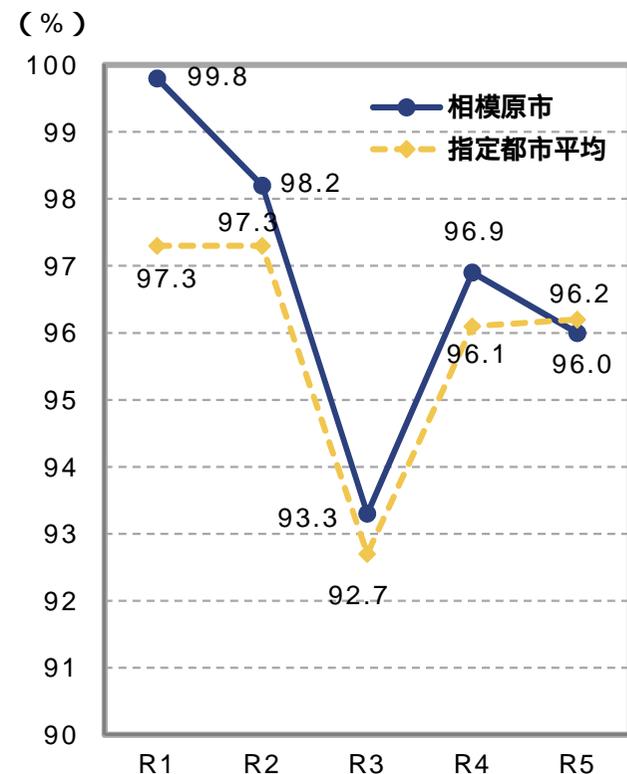
2 歳出に占める義務的経費の割合

- 人件費、公債費の歳出割合が減少したため、歳出に占める義務的経費の割合は減少



3 経常収支比率

- 分子となる経常経費充当一般財源が増加しているが、分母となる経常一般財源等がより増加していることから、経常収支比率は前年より減少

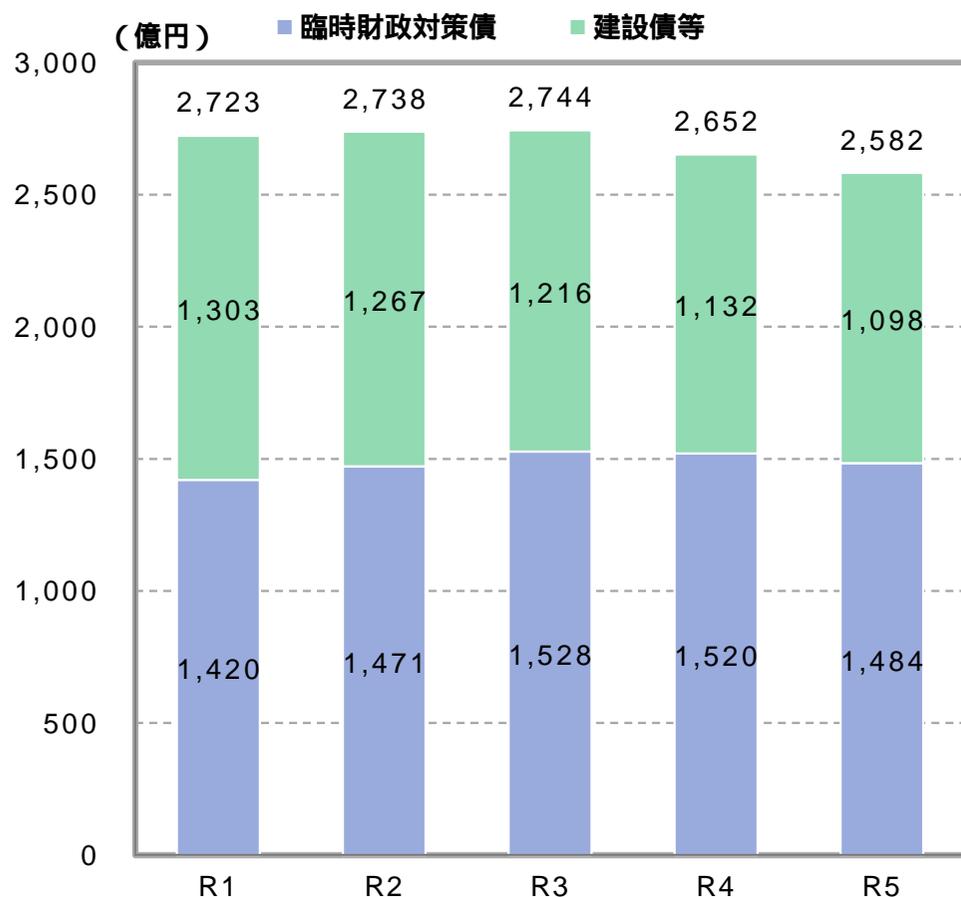


市債残高と財政健全化指標について

市債残高の状況

- 臨時財政対策債、建設債等とともに残高は前年度より減少

市債残高（普通会計）



	令和 4年度末	令和 5年度末	指定都市 平均	順位 (20市中)	
市債残高 (普通会計)(億円)	2,652	2,582	10,333	20位	
市民一人あたりの 市債残高(万円)	37	36	75	19位	
歳入総額に対する 市債残高の倍率	0.75	0.80	1.26	18位	
健全化指標	実質赤字比率	-	-	-	
	連結 実質赤字比率	-	-	-	
	実質公債費比率 (%)	2.7	2.8	6.8	19位
	将来負担比率 (%)	2.0	-	91.6	20位

全会計の市債残高と債務負担行為

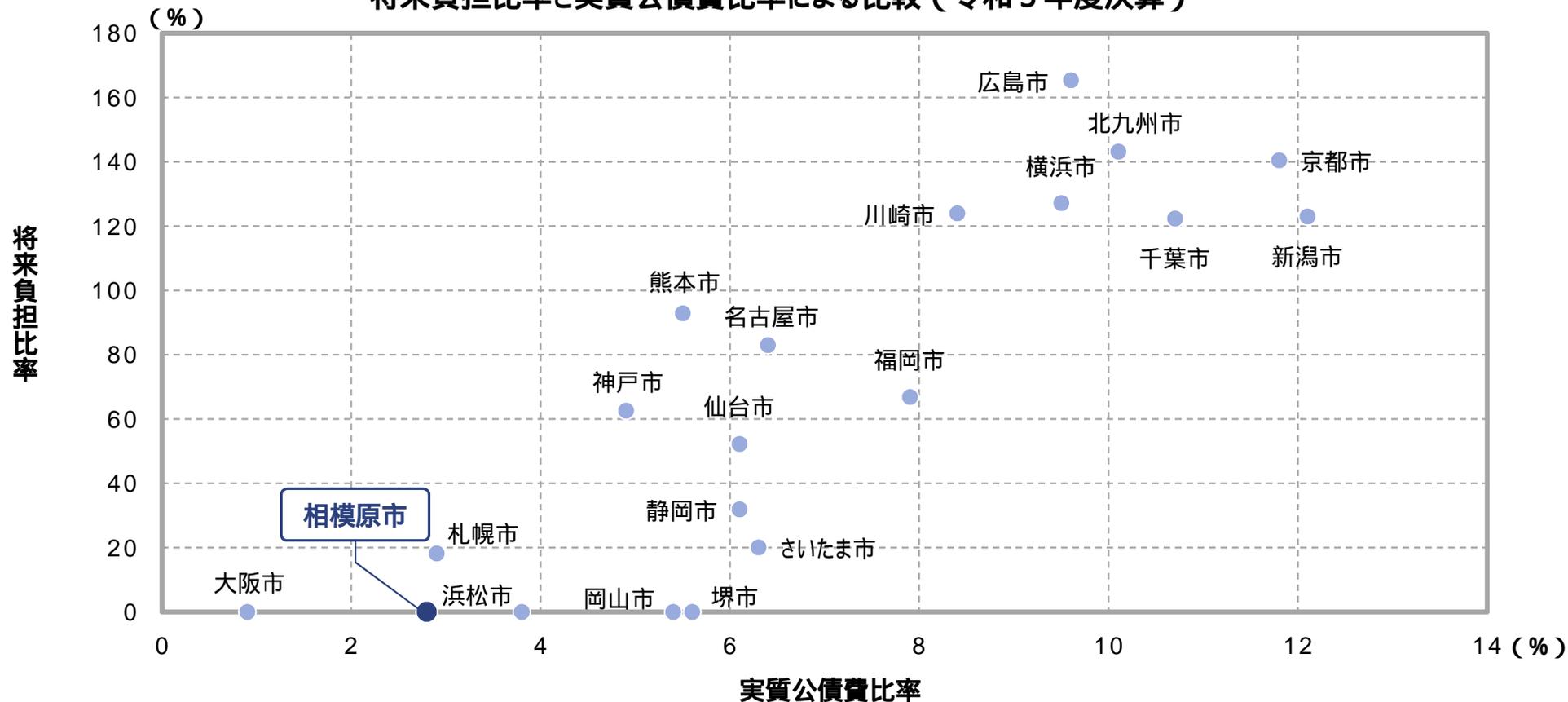
	令和5年度末現在	相模原市	指定都市平均
(A) 全会計の市債残高		3,564	15,048
(B) 債務負担行為 翌年度以降支払予定額		586	1,956
(C) 計 (A) + (B)		4,150	17,004

市債残高と財政健全化指標について

健全化指標

- 実質公債費比率は、前年度から0.1ポイント増加した
- 将来負担比率は、充当可能財源等が将来負担額を上回ったため算定されなかった
いずれの指標も本市財政の健全性を示すものとなっている

将来負担比率と実質公債費比率による比較（令和5年度決算）



3

堅実な財政運営の堅持に向けて

相模原市マスコットキャラクター
さがみん



堅実な財政運営の堅持に向けて

1 行財政改革の断行

さがみはら 都市経営ビジョン	平成17年策定 ▶	具体的な行動計画としてアクションプランを策定
さがみはら 都市経営指針	平成25年策定 ▶	具体的な行動計画として実行計画を策定
第2次さがみはら 都市経営指針	平成29年策定 ▶	「新・相模原市総合計画後期実施計画」と連携し、具体的な行動計画として実行計画を策定
行財政構造 改革プラン	令和3年策定 ▶	本市の将来像を実現するために、持続可能な行財政基盤の構築を目指し、財政健全化の目標を設定し取組を推進
		
(仮称)さがみはら 都市経営戦略	令和7年策定 予定 ▶	安定した行財政基盤を維持しながら、必要な施策をより効果的に推進し、多くの人や企業に選ばれる魅力的なまちづくりを進める

改革プランによる取組等により、財政健全化の目標の早期達成が見込まれる状況となったことから、令和6年度末で終了

堅実な財政運営の堅持に向けて

2 財政情報のスピーディーかつ積極的な公表・公開

- 市民向け情報、投資家向け情報ともに、適時性を持った積極的な財政情報の公表・公開を推進

相模原市の情報公開に関する特徴的な取組

- 財政パンフレット（予算事始）
- 相模原市財政の状況
- 他都市比較で見る相模原市財政の状況
- 本市HPへのIR情報掲載
- 財務諸表関連情報は附表を含め全文を本市HPに掲載

本市HP「市の財政」：<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/1026803/1003966/index.html>

相模原市のIR活動

- 機関投資家等への個別訪問
- 本市HP等での、適時 / 公平 / 継続的な情報公開

4

市債運営

相模原市マスコットキャラクター
さがみん



市債運営

- 資金調達を公的資金から民間資金へシフトし、財政運営の自立性を高めます
- 相模原市は、市場公募地方債を継続的に発行し、流動性の確保を図ります

資金調達の状況

(億円)

資金区分	平成21年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
公的資金	144 (60.9%)	43 (10.0%)	33 (10.5%)	10 (2.7%)
全国型市場公募地方債(10年債)	0 (0.0%)	200 (46.6%)	150 (47.8%)	150 (41.1%)
住民参加型市場公募地方債(5年債)	10 (4.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
銀行等引受債ほか	83 (34.9%)	186 (43.4%)	131 (41.7%)	206 (56.2%)

令和6年度
第1回相模原市
公募公債

愛称名

潤水都市さがみはら債(10年債)

発行時期

令和6年10月

発行規模

100億円

住民参加型市場公募地方債については、最近の低金利の市場環境では魅力ある商品性の確保が困難なため、平成28年度より当面の間、発行を休止しています。

「さがみはらグリーンボンド発行」について

気候変動に対する本市の取組

相模原市 環境基本計画

相模原市環境基本計画は、相模原市環境基本条例第8条に基づき、環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための計画です。

- 本市は、平成22(2010)年3月に「相模原市環境基本計画 2010～2019」(以下「前計画」といいます。)を策定し、以降様々な取組を進めてきました。
- 前計画が計画期間の終了を迎えたこと、また、本市を取り巻く社会情勢や環境の変化、環境に対する新たな課題やニーズ等へ対応するため、「第3次相模原市環境基本計画」を策定し、本市が抱える様々な環境問題に対する施策を定め、解決に向けて取組を推進しています。



さがみはら気候非常事態宣言

- 気候変動により自然災害が頻発するなどの状況を受け、本市は政令指定都市として初の気候非常事態宣言となる「さがみはら気候非常事態宣言」を表明しました。



さがみはら脱炭素ロードマップ

- 本市は、「さがみはら気候非常事態宣言」において、2050年の二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す決意を表明しました。この目標達成に向け、「脱炭素社会の実現」達成までの道筋を示す「さがみはら脱炭素ロードマップ」を策定しました。



相模原市 SDGs未来都市計画

- SDGsの推進に向けた取組と、発展を続ける都市部と雄大な自然の調和や共生社会の推進などの高いポテンシャルが評価され、本市は「SDGs未来都市」に選定されました。これを受け、「相模原市SDGs未来都市計画」を策定し、SDGsパートナー制度やSDGsビジネス認証制度の創設、SDGsアワードの開催など、持続可能な社会の実現に向けた取組を推進しています。



「さがみはらグリーンボンド発行」について

「さがみはらグリーンボンド」を発行予定

「さがみはら グリーンボンド」 の概要

- 本市は、「さがみはら脱炭素ロードマップ」の取組の加速、また「相模原市SDGs未来都市計画」の実現に向けた資金調達の一環として、令和4年度より「さがみはらグリーンボンド」を発行しています。
- 令和6年度も、右記内容のとおり発行を予定しております。

正式名称 第3回相模原市グリーンボンド10年公募公債

年限	10年満期一括償還債
発行金額	50億円程度
条件決定日	令和6年度（2024年度）12月予定
引受会社	大和証券株式会社 / 野村証券株式会社
債券の種類	市場公募債（機関投資家向け）
投資表明	投資表明をいただける投資家様については、本市HPで投資家名をご紹介します

「さがみはらグリーンボンドフレームワーク」について

- 「さがみはらグリーンボンドフレームワーク」では、グリーンボンドの充当事業の詳細、資金管理方法、レポート項目等について定めています
- 本フレームワークに基づき調達された資金は、環境改善効果が見込まれる事業に充当され、その事業の効果を投資家に適切に情報公開いたします
- フレームワーク及び第三者評価については、本市HPにて公開しています

さがみはらグリーンボンド 発行の情報

URL :
<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/1026803/1003966/shisai/1027574.html>



さがみはらグリーンボンド
フレームワーク



相模原市
環境部

お問合せ先

相模原市財政局財政課 市債担当

〒252-5277 模原市中央区中央2-11-15

TEL : 042-769-8216 FAX : 042-751-0208

Mail : zaisei@city.sagamihara.kanagawa.jp

HP : <https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp>